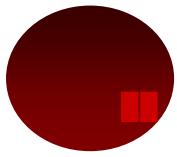


6 深沢地域国鉄跡地周辺総合整備



目標 ■■

深沢地域国鉄跡地周辺総合整備事業は、人・都市・社会にとって非常に好ましい総合的な健康社会『ウェルネス』をまちづくりのテーマとし、住宅・商業・工業等が共存し、健康な暮らし、ゆとりある心、人間らしいふれあい、地域の活力を生み出す『健やかで活力ある都心』、緑と水に囲まれた『輝く杜の都心』の創造をめざすことを「深沢地域の新しいまちづくり基本計画」で位置づけています。

- (1) 深沢地域の歴史と文化のもと、未来へ向けて発信する新しい拠点づくり。
- (2) 住まいと暮らしを計画の中心にすえ、助け合い、支え合える暮らしの仕組みを築く。
- (3) 災害や犯罪に強い、安全で安心な都市をめざすとともに、緑と水辺空間を都市の骨格とした循環型のまちを創る。
- (4) 21世紀にふさわしい都市型産業の発展とIT化まちづくりをめざす。
- (5) まちをプロデュースする。



■■ 計画の概要 ■■

○「深沢地域の新しいまちづくり基本計画」に基づき、市が取得を進めている旧国鉄清算事業団用地やJR東日本鎌倉総合車両センター用地を中心とした「面整備ゾーン」をまちづくりの先導性を発揮する地区として、全市的課題の解決や地域の活性化の視点から9つの機能導入を踏まえ、第三の都市拠点の形成をめざします。

- (1) 公園・広場
- (2) 総合情報センター的機能
- (3) 保健・医療・福祉・スポーツ関連機能
- (4) 交通結節機能
- (5) 都市型住宅
- (6) 都市型産業・研究・研修機能
- (7) 商業・業務機能
- (8) 都市・生活サービス機能
- (9) 文化・教育機能

